

# 医療安全大会に参加して

検査 菅 明子

10月7日、第1回最上地区医療安全大会が県立新庄病院で行われました。

当院からは「当院における5S活動について」という演題で発表しました。

「5S」とは「整理・整頓・清掃・清潔・躰」のことで、これは医療事故の防止や業務の効率化など医療安全にとって大変重要なものなのです。当院では委員会を中心に5Sを積極的に行っています。例えば、似たような形の薬や採血管を隣り合わせに置いておくと間違えて手にとってしまうこともあるため、似ているものは隣に置かないことや、カルテの置き忘れをなくすために、作業前のカルテと作業中のカルテの置き場所を変えたりしています。また、備品の在庫数を決めて多すぎたり、不足とならないように在庫管理を行っています。大きな整理整頓の例としては、カルテ倉庫を片付けて検査室を移動したことにより、処置室を広くすることができました。患者さんからのアンケートの結果でも、当院の設備・環境に8割の方が満足と回答して頂いております。

今回初めてこのような会が開催され、他院とも医療安全に関する情報交換ができ大変勉強になりました。



## 健康福祉まつり

検査 木村 友維

11月14日に最上町主催の健康福祉まつりが行われ、永井医院とはっぴいどで参加しました。医院では毎年大人気の血管年齢チェックを、はっぴいではストレスチェックと射的ゲームを行いました。

会場に到着し、検査の準備をしていると興味を持ってくれたお客さんがどっと押し寄せ、あっという間に行列ができました。前回と比べ、どのくらい若くなったかワクワクして来てくれた方や、血管年齢チェックに興味がありウキウキしながら検査を受けてくれた方など、多くの方に来ていただきました。60の方が検査をし、最上町の方々の健康に対する意識の高さを改めて感じる事ができました。